

# 床置き型手すり **ルーツ** アウトドア 【ロングタイプ】

## 取扱説明書

### 目次




○注意事項	．．．．．	P1
○各部名称および梱包内容	．．．．．	P2
○組み立て方法	．．．．．	P2
○設置方法	．．．．．	P3
○高さ調整方法およびフィッティング	．．	P4
○運搬・保管方法	．．．．．	P5
○点検項目	．．．．．	P5
○このようなときには	．．．．．	P6
○お手入れ方法	．．．．．	P6
○仕様	．．．．．	P7


## 安全にお使いいただくために

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後もいつでも見られる場所に大切に保管してください。利用者様の健康状態や体調が変化した場合には医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談した上でご使用ください。利用者様の身体状態、設置場所を十分確認し、安全であることを確認してからご使用ください。

## 安全上の注意 必ずお守りください


- ①利用者様や他の人への危害・財産への損害などを未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。  
取扱説明書に表示されている記号や用語は、表示内容を見逃し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のような表示区分であらわしています。


 **警告**：死亡または重傷などを負う可能性を意味します。

 **注意**：障害を負うまたは物的損害を発生させる可能性を意味します。

**注意**：本製品の故障を防止するための注意事項や、より満足に使用していただくためのアドバイスを意味します。

- ②お守りいただく内容の種類を次の表示区分であらわしています。

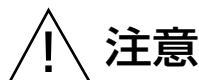
：してはいけない「禁止」を意味します。

：必ず実行していただく「強制」を意味します。

ルーツは置くだけで使える安心感、安全性を向上した床置き型手すりです。下記内容を必ず守って使用してください。



- ① 他社製品と連結して使用しないでください。  
手すりが変形・破損したり不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。  
※室内(玄関など)で使用する場合に限り、クロスバー取り付けブラケットを使用することで、ルーツ アウトドアシリーズやバディーIはクロスバーで連結できます。
- ② 製品に異常がある場合は、使用しないでください。  
使用中不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ③ 手すりに座ったり、ぶら下がったり、踏み台にしないでください。  
通常の使用状態以上の力や衝撃が加わると、変形したり破損するおそれがあります。また転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ④ 手すりを横から引っ張ったり体をぶつけたりしないでください。  
手すりが不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。  
また、ベースプレートが持ち上がり、床面とのすき間に足の指などはさみ込み、ケガをするおそれがあります。
- ⑤ 利用者様の動線を十分に検討しないまま設置しないでください。  
本来の性能を発揮することができません。利用者様の動線に合わせて最適な位置に設置してください。
- ⑥ 手すりの高さや位置を利用者様の身体状態に合わせていないまま設置しないでください。  
手すりの高さや位置は利用者様の身体状態に合わせ、最適な設定と設置を行ってください。  
身体状態に合わない無理な高さや位置で使用すると体を痛める原因や、転倒しケガをするおそれがあります。  
無理な姿勢で使用すると過大な負荷が発生し、転倒するおそれがあります。
- ⑦ 手すりの支柱固定ボルトや高さ調整キャップなどのしめ具合を確認しないまま使用しないでください。  
手すりの支柱固定ボルトや高さ調整キャップなどは確実にしめて使用してください。  
点検で、支柱固定ボルトやキャップなどに異常が見られる場合は、使用せず部品を交換してください。
- ⑧ 段差のある場所や滑りやすい地面では使用しないでください。  
使用中不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ⑨ 道路にはみ出すような場所には設置しないでください。  
車両との事故につながり、また歩行者がつまづき、ケガをするおそれがあります。
- ⑩ 製品が凍結している場合は、絶対に使用しないでください。  
手や足元が滑って転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ⑪ 壁とのすき間を確認しないまま設置しないでください。  
壁とのすき間は、12cm以下または25cm以上離れた状態で設置してください。
- ⑫ 靴(外履き)を履かないままベースプレートの上を歩かないでください。  
スリッパや靴下、素足で歩くとつまずいて転倒し、ケガをするおそれがあります。

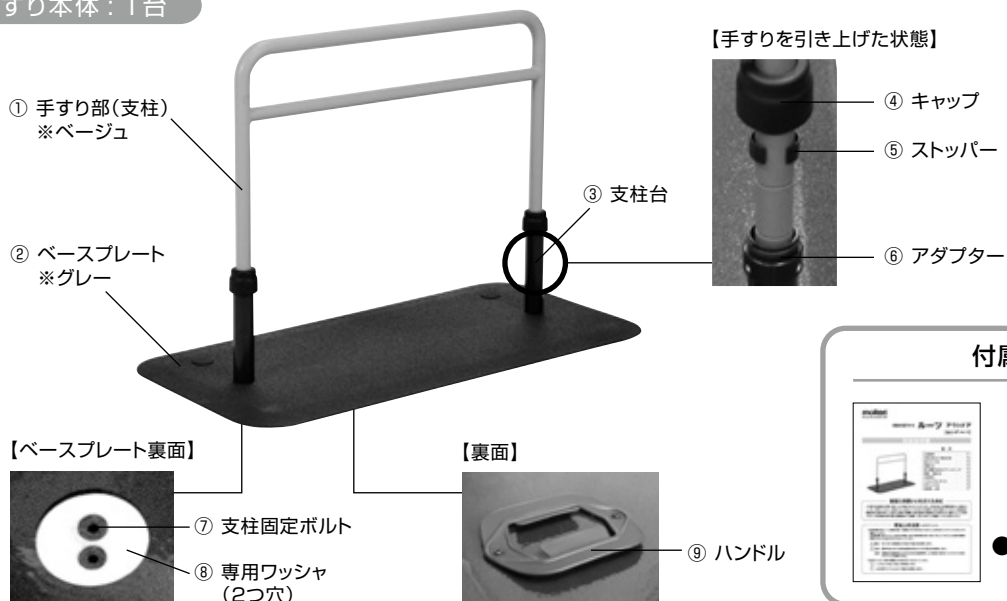


- ① ルーツを移動させる場合には手すりだけを持って動かさないようにしてください。  
手すりだけを持って移動させると手すりが破損するおそれがあります。
- ② 濡れた状態で使用する場合は、滑らないよう十分注意してください。  
手や足元が滑って転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ③ 介護者など付き添いが必要な方が使用する場合は、十分注意してください。  
介護者など付き添いが必要な方が使用する場合は、必ず付き添いの方と一緒に使用してください。
- ④ 地面とベースプレートとの段差でつまずかないように十分注意してください。  
地面とベースプレートには段差があります。段差でつまずいて転倒しないように十分注意してください。  
また、すり足で歩行される方が使用する場合は、十分注意してください。
- ⑤ 火気を近づけたり、ストーブ、ファンヒーターなどのそばで使用しないでください。  
火気やストーブ、ファンヒーターの熱などにより製品を破損したり、火災につながるおそれがあります。
- ⑥ お客様による分解・改造は行わないでください。  
変形・破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。  
不具合が生じた場合は、必ずお求めの販売店または㈱モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。
- ⑦ 本来の目的以外には使用しないでください。  
本来の目的以外に使用すると製品が破損したりして思わぬケガをするおそれがあります。
- ⑧ 有機溶剤やスプレータイプの殺虫剤などを直接噴射しないでください。  
お手入れは本取扱説明書のお手入れ方法以外のやり方では行わないようにしてください。  
消毒する場合は、柔らかい布などに消毒剤を付けてから清拭し、必ず仕上げに水拭きしてください。  
有機溶剤などお手入れに適さない物は、使用しないでください。
- ⑨ 土や砂、雪などが付着している場合は、必ず清掃して使用してください。
- ⑩ 直射日光が当たり、製品が熱くなる可能性がありますので、十分注意してください。

## 各部名称および梱包内容

以下の部品が全てそろっているか、破損・変形などしていないかを確認してください。  
万が一、部品の不足・破損があった場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

手すり本体：1台



## 組み立て方法

### ルーツ アウトドア ロングタイプの組み立て方

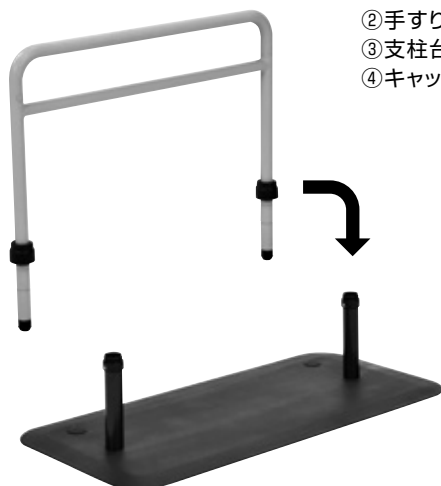
ベースプレートに支柱台が付いた状態(ベースフレーム)からの組み立ては以下のように行ってください。

①ベースフレームを水平な場所に置きます。



**警告**

- ①ストッパーの位置をそろえずに差し込まないでください。
- ②キャップがゆるんだ状態で使用しないでください。



- ②手すりのストッパーの位置をそろえます。
- ③支柱台に手すりを差し込みます。
- ④キャップをしめます。



⑤組み立てた状態で手すり(支柱)を動かしてガタつきが無い状態であれば、使用可能です。

## 組み立て方法

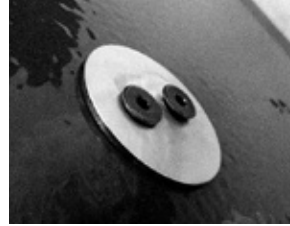
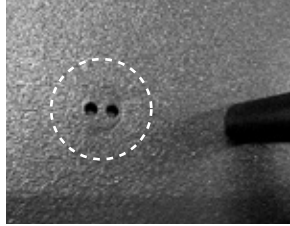
### 支柱台の取り外しと取り付け方法

【取り外す場合】



- ①手すりを横倒しにします。
- ②支柱台を保持しながら底面の支柱固定ボルトを六角レンチ(5mmサイズ)で外します。

【取り付ける場合】



- ①支柱台の位置を決めます。
- ②ベースプレートを横倒しし、支柱台を保持しながら底面から支柱固定ボルトで固定します。
- ③支柱固定ボルトは片側のみ強く締めずに交互にしめるようにしてください。
- ④トルクレンチを使用する場合は、締め付けトルクを6.5N・mに設定してください。



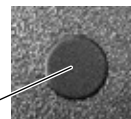
**警告**

- ①写真にあるような大型のワッシャを必ず使用してください。
- ②支柱固定ボルトは特殊な形状の専用品となります。これ以外のボルトを使用すると床にキズが付くおそれがあります。

## 設置方法

### ルーツ アウトドア ロングタイプの設置方法

- ルーツ アウトドア ロングタイプは床置き型手すりです。
- 右の設置イメージのように動線上に設置します。
- 用途によりセンターまたはサイドに手すりを取り付けて使用します。  
(使用しない取り付け穴は付属のベース目隠しキャップで塞いでください)

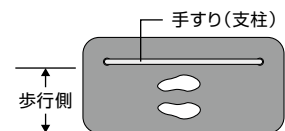


付属のベース目隠しキャップ



**警告**

- ①ベースプレートは歩行する側に設置してください。
- ②ベースプレートや手すりを固定して使用しないでください。
- ③使用していない手すり取り付け穴のベース目隠しキャップが浮き上がったまま使用しないでください。
- ④段差のある場所や滑りやすい地面では使用しないでください。  
※使用中不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ⑤道路にはみ出すような場所には設置しないでください。  
※車両との事故につながり、また歩行者がつかまづき、ケガをするおそれがあります。
- ⑥製品が凍結している場合は、絶対に使用しないでください。  
※手や足元が滑って転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ⑦壁とのすき間を確認しないまま設置しないでください。  
※壁とのすき間は、12cm以下または25cm以上離れた状態で設置してください。

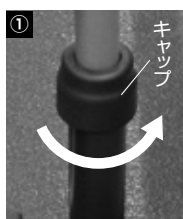


# 高さ調整方法およびフィッティング

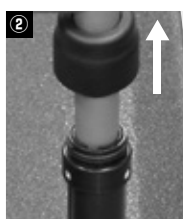
## 高さ調整方法

ルーツ アウトドア ロングタイプの高さは3段階(70/75/80cm)に設定できます。

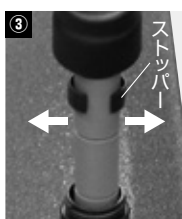
以下の手順で設定してください。



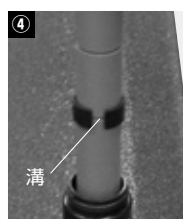
① キャップをゆるめます。



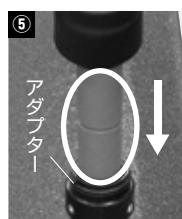
② 手すりを引き上げます。



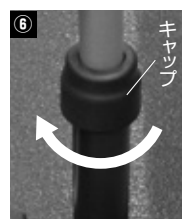
③ ストッパーを開いて設定します。



④ 溝にストッパーが固定されているか確認します。



⑤ 手すりを下げ、ストッパーが完全にアダプターに入っているか確認します。



⑥ キャップをしめて高さ調整は完了です。必要以上にしないてください。



**警告**

手すりを下げる場合は、キャップより下側を持って下げないようにしてください。

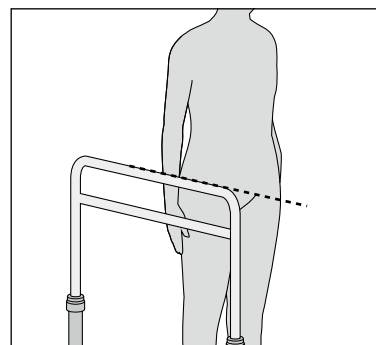
※○の部分を持たないでください。

## フィッティング方法

使用方法に合わせて最適な高さを設定します。

- 右図のように立ったとき、腰(大転子)の位置に手すりの上端がくるように高さを合わせます。

※高さ調整方法はあくまでも目安です。用途や利用者様に最適な位置に合わせてください。



**警告**

高さ調整後は、キャップがしまっているか確認してください。

## 運搬・保管方法

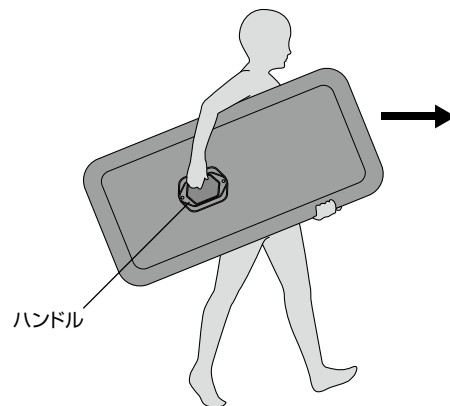
### 運搬方法

運搬する場合は、ベースプレートから手すり(支柱)部分を取り外して別々に運びます。  
ベースプレートは、右図のとおり、体の外側にハンドルが、内側に支柱台がくるように持ってください。



#### 警告

- ① 組み立てた状態で手すりだけを  
持って運ばないでください。
- ② 車両で運搬する場合は、上に重量  
物を重ねたり、不安定な積み方で  
運搬しないでください。



### 保管方法

汚れを取り除き、よく乾燥させて保管してください。  
直射日光の当たらない場所で保管してください。(材質、色が変わるおそれがあります)  
湿気の多い場所では保管しないでください。(サビ、カビ発生の原因になります)  
手すりを重ねて置いたり、不安定な状態での立て置き保管はしないようにしてください。

## 点検項目

### ● ルーツチェックシート

下記の点検項目を確認してください。

異常があった場合は、お求めの販売店または(株)モルテン健康用品事業本部までご相談ください。

点 検 項 目		確 認	
1	支柱固定ボルトの確認 ・支柱固定ボルトは確実にしまっていますか?	YES <input type="checkbox"/>	NO P3参照
2	ベースプレートの確認 ・ベースプレートにゆがみやガタつきはありませんか? ・著しい塗装のはがれなどはありませんか?	YES <input type="checkbox"/>	NO P2参照
3	ストッパーとアダプターの確認 ・ストッパーとアダプターにガタつきはありませんか?	YES <input type="checkbox"/>	NO P4参照
4	手すりのキャップの確認 ・手すりのキャップは確実にしまっていますか?	YES <input type="checkbox"/>	NO P4参照
5	手すりと壁とのすき間の確認 ・手すりと壁との間に、12cm以下または30cm以上のすき間ができていますか?	YES <input type="checkbox"/>	NO P3参照
6	手すりの位置と高さの確認 ・手すりの位置と高さは利用者様に最適となっていますか?	YES <input type="checkbox"/>	NO P4参照
7	ハンドルの確認 ・ハンドルにキズやゆがみなどの変形・ガタつきはありませんか?	YES <input type="checkbox"/>	NO P5参照



## このようなときには

症 状	確 認	処 置
手すりに ガタつきがある	手すりのキャップは しまっていますか？	ストッパーの位置を確認し、キャップを確実に しめてください。(P4参照)
	手すりのアダプターに ガタつきはありませんか？	キャップを外し、アダプターのネジをしめて ください。(P4参照)
	支柱固定ボルトはしまっていますか？	支柱固定ボルトをしめてください。(P3参照)
	地面に段差などはありませんか？	段差の無い平らな場所で使用してください。 (P2参照)
手すりの高さが 調整できない	ストッパーの位置を変えていますか？ ※無段階の設定はできないので、キャップ だけゆるめても高さは変わりません。	ストッパーの位置を変えることで3段階設定 (70/75/80cm)が可能です。(P4参照)
手すりが かたむいたまま 戻らない	支柱固定ボルトはしまっていますか？	支柱固定ボルトをしめてください。(P3参照) 支柱固定ボルトがしまっていないもかたむいている 場合は、過大な負荷が加わり、変形または破損した 可能性があるため使用を中止し、お求めの販売店 または㈱モルテン健康用品事業本部お客様窓口まで ご相談ください。
ハンドルに 異常がある	深いキズやゆがみなどの 著しい変形がありますか？	使用を中止し、お求めの販売店または㈱モルテン 健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。
	ハンドルの一部が伸びていませんか？	
	ハンドルを固定しているボルトが ゆるんでいませんか？	

上記の処置で直らなかった場合、またはその他の現象の場合は、お求めの販売店または  
㈱モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口までご相談ください。

株式会社 モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口  
TEL(082)578-9226

〈電話による受付時間〉月曜日～金曜日/9:00～17:00 ※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く

## お手入れ方法

### ●ベースプレート、手すり

消毒する場合は、アルコール消毒剤などを柔らかい布に吹き付けてから清拭して  
ください。

清拭する場合は、中性洗剤を水で薄め柔らかい布に浸し、よく絞ってから清拭して  
ください。仕上げに乾いた布で拭き取ってください。



- ⊙ 次亜塩素酸を使用する場合は、6%水溶液を100～200倍に希釈して清拭し、仕上げに水拭きしてください。
- ⊙ 有機溶剤(シンナーやベンジンなど)、殺虫剤、強酸性洗剤は使用しないでください。
- ⊙ オゾンガスは金属部分に影響を与えるため、使用しないでください。
- ⊙ 60℃以上の温度を加えないでください。
- ⊙ 金属ブラシ、ナイロンたわしなどはキズをつけるため、使用しないでください。

## 仕様

### ルーツ アウトドア【ロングタイプ】 品番 MNTPOLG

- 素 材：ベースプレート=スチール、手すり部=スチール+樹脂
  - 本体サイズ：ベースプレート=幅50×長さ105cm  
手すり部=幅81×高さ70/75/80cm(3段階の高さ調整)  
トップグリップ(楕円)=4.0×3.1cm、ミドルグリップ(楕円)=3.1×2.8cm
  - 重 量：18.7kg
- 1年保証

#### 開発・製造元

ISO9001 認証取得  
ISO13485 認証取得  
※床ずれ防止マットレス・体動センサの設計、  
製造および付帯サービスにて取得  
本製品の取扱説明書は下記QRコード  
からダウンロードいただけます。



取扱説明書

株式会社 **モルテン**

健康用品事業本部

[www.molten.co.jp/health](http://www.molten.co.jp/health)

東京 札幌 仙台 埼玉 名古屋 大阪 広島 福岡

〒733-0036 広島市西区観音新町四丁目10-97-21  
製品他、各種お問い合わせは

TEL.082-578-9226  
E-mail:health@molten.co.jp

〈電話による受付時間〉月曜日～金曜日/9:00～17:00  
※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く

2022.10